



あせな地域通信

第39期 地連通信 No6
生協労連北海道地連書記局発行
発行者:委員長 棚田
電話 011-876-9110
(fax 011-876-9111)

全国生協労働組合 北海道地方連合 事務所 : 札幌市北区北8条西6丁目2-20 新和ビル 4F

全道大学生協パート交流集会開催



5月21日の土曜日、初めての全道大学生協パート交流集会が、北大「遠友学会」にて開催されました。札幌近郊はもとより、帯広畜産大生協からも元気いっぱい3名の参加がありました。生協労連・労組にはまだ加入はしていませんが、この間の職場訪問から札幌学院大生協からも2名の参加がありました。主催地の北大生協からは未加入のパート職員へも広く訴え、当日は全体で40名の参加での集会となりました。



第1部は”ロケット姉妹”をお招きしてのライブコンサート～♪

作曲、アレンジのすばらしいメロディーに、心にしみこんでくる詩・・・そしてタテヤマユキさんのやさしく高らかなうたごえとお二人のハーモニーに会場は魅了されました。

曲の合間に子供のころの「ザリガニをとった。学生運動がすごかった・・・など北大の思い出ばなしもあり、あっという間の1時間でした。ロケット姉妹のお二人からも第2部の交流会へのエールもいただき、会場からは鳴りやまぬアンコールもまた聴きたい、ホームページチェックします！という声も。

第2部の分散交流会でも盛りあがり～

4つにわかれて、いろいろなことをしゃべり合いました。
おいしいケーキとお茶もとっても雰囲気良く、おいしい時間でした。

仕事の後に雨の中かけつけてくれた仲間の参加・・・普段は忙しくまた時間も職場も合わない仲間が、この交流の場で語り合えました。



参加者の一言意見



普段なかなかしゃべれないことも～～
労組の話も堅くなくて～いろいろ聞けました。

- ・普段他の部署のお話を聞くことがないので、今日はいろいろな話がきけて良かったです。どこの職場にももんだいがあることを実感しました。
- ・毎月引き落とされている労組費が何に使われているのか知りたい。
- ・もっと多くの参加を、組合員を増やす気持ちにめざめました
- ・労組の話など堅苦しくなくきけてよかったです
- ・私の店がかなりおかしいということがわかりました。説明もわかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・～もっといろいろお話を聞きたかったです。時間が短く感じました。
- ・かなり本音ではなせて スッキリしました。
- ・パートの商場の不満を少しでも解消していければ・・・と思います。
- ・新しい試みが良かったです。
- ・パートはどこでも同じ悩みをもっているのだと思いました。みんなガンバロー
- ・初の参加で緊張しました。闘うのみ！
- ・他の大学の状況をきけて良かったです
- ・今日は孫の世話を主人におしつけてきました。後半盛り上がり、少し時間が足りなかったぐらいです。
- ・お疲れ様でした。機会があればまた参加させていただきたいと思います。（参加者アンケートより）



全体での発表とまとめでしめくく 労働組合への加入も2名、労働相談の予約もありました。 また、未加入組織への訪問も約束しました・ますます盛り上がります！

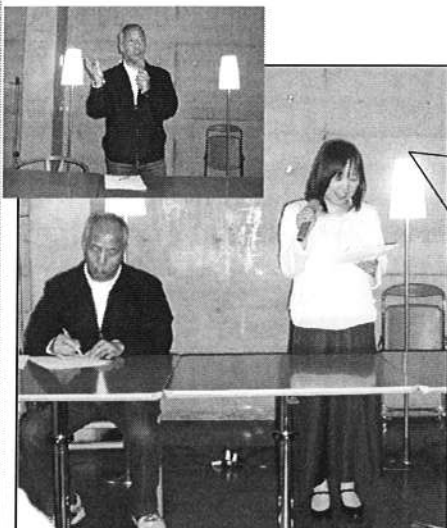
全体発表では、各分散会から盛り上がった内容などの報告がされ、北大パート・地連書記次長の鈴木さんからまとめの報告がされました。「初めてのころみでした～多くの参加で大成功です。普段はなかなか話のできない仲間が職場の事やそれぞれの思うことを率直に話せることは素晴らしい～少し、時間が足りないようでした。また、こういった機会を設けたいと思います。それぞれの職場でも。茶話会など開催をして仲間の交流を広げましょう。」

第1分散会では、職場での様々な問題を共有して解決できるのは、やっぱり労働組合～など話されました。

第2分散会では、上司との関係での問題をどうかいつするか。職場の雰囲気や企業の体質を変えられるのは粘り強く声を出す事・・・トップに考え方を改めてもらうパートがあきらめたら何も変わらないことなど熱く語られました。

第3・4分科会では、食堂の参加者が多いこともあり、職場での具体的な問題をそれぞれの職場実態などから意見が出され、改善の糸口などもみえました。

「また、やいましょう！
私もパートです、がんばります」



3人参加の帯広畜産大生協からは「賃金改善や職場環境の改善を団交で勝ち取り～未加入の仲間にも”私たち労組ががんばったから実現できた、全員で声をだせばまだまだ改善で

「いついつのめんどりや
ど・・・解決は出来るんです



「上司をかえるのはトップ。
トップに言えるのは労組」

